

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		2	COMPASSの教材は使用しておりませんが、状況に応じて支援に必要な課題や教材を準備する予定です。今後、教材を使用する際には児童の状況に応じた適切なものを職員間で検討してまいります。	現在は教員教材を使用しておりませんが、必要に応じて職員間で検討し、適切な教材を使用できるよう努めてまいります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。 COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		情報共有に努め、課題の把握、目標の設定等について話し合う時間を設けております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		頂いたご意見をもとに職員間で共有し改善に努めてまいります。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		児童発達支援管理責任者や職員とともに連携し、業務の改善や支援の内容等、話し合える時間を設けております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		定期的な研修、動画視聴、勉強会等で資質の向上に努めております。		
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		保護者様や訪問先の先生方からお話を伺いながらアセスメントをおこない、児童の状況やニーズを踏まえた支援計画の作成に努めております。また、必要に応じて計画の見直しをおこない、より適切な支援につなげてまいります。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関する職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		日頃から利用児童の日々の様子、課題等の話し合いを設け情報共有、共通理解に努めております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		丁寧なアセスメントをおこない、訪問先施設のご担当者様のご意向も踏まえながら支援計画に反映できるよう努めております。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者や職員間で保護者様のご意向、支援目標、支援内容を共有し計画に沿った支援に努めております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		訪問先施設や事業所での様子も踏まえながら、行動観察等によるアセスメントをおこない、児童の状況を把握したうえで支援計画の作成に努めております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問支援ガイドラインに基づき、一人ひとりに沿った支援内容を設定し計画を作成しております。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者が作成した計画を共有し一人ひとりに沿った支援を心がけております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		児童発達支援管理責任者、職員間で連携し支援が進められるよう心がけております。		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援後、職員間で訪問時の様子、振り返り、課題等の話し合いの時間を設けております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先の思いや考え、支援方法を尊重し、活動の妨げにならないよう努めております。		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問の様子、振り返り、課題等を記録しより良い支援につなげられるように努めております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングをおこない、保護者様や訪問先施設のご意向を確認しながら、必要に応じて支援計画の見直しをおこない適切な支援につなげてまいります。		
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		サービス担当者会議や関係機関については児童発達支援管理責任者や訪問支援員が参画しております。	
		21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		必要に応じて連携がとれるよう体制を整えております。	
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	現在は十分に実施できておりません。	今後はサービス担当者会議を通して関係機関と連携を図り、就学時の移行に向けた情報共有と相互理解に努めてまいります。
		23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		必要に応じて専門機関等から助言を受けながら支援の質の向上に努めております。外部研修についても今後参加の機会を検討してまいります。	
		24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	現在は自立支援協議会子ども部会等への参加はできておりません。	日程等を調整しながら参加の機会を検討してまいります。
		25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		支援後、家族支援時などに利用児童の様子や状況、課題などの共通理解につなげられるよう心がけております。	
		26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	現時点では保護者様が参加できる研修の機会を設けることはできておりません。	保護者様からのご相談には丁寧に対応し、家庭でも取り組める関わり方等の助言に努めてまいります。
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		ご利用契約時に丁寧な説明を心がけております。		
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問支援前のご挨拶時に適切な説明ができるよう心がけております。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		計画作成にあたり丁寧かつ細かなアセスメント、モニタリングができるよう機会を設けております。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		保育所等訪問支援計画を示しながら丁寧でわかりやすい説明を心がけて同意をいただいております。		
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		ごまめな家族支援を心がけております。また、ご家族からの悩みなどにも丁寧な対応ができるよう心がけております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	現時点では父母の会や保護者会などの開催はできておりません。	プライバシーの観点もあり、保護者様全員の理解や説明が難しい部分もあり、慎重に検討してまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		利用児童や保護者様からのご相談について、対応ができる体制を整えております。相談があった際には迅速かつ適切な対応ができるよう努めております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		公式webサイトから最新情報や事業所の活動、季節ごとのCOMPASSだより、事業所からのおたよりなど発信させていただいております。		
	35 個人情報取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		一人ひとりの状況や特性に配慮しながら、子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達がおこなえるよう努めております。		
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		相談等あった際には丁寧な対応を心がけ、必要な助言ができるよう努めております。		
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		訪問支援実施後、振り返りができる時間をいただいております。		
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問支援実施後は、ご家庭への訪問や電話連絡等を通して支援内容や児童の様子を共有できるよう努めております。		
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		全職員が個人情報の取り扱いに関する研修を受講し、書類は鍵付き書庫で保管するなど、個人情報の取り扱いには十分留意しております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、状況に応じて専門的な助言や支援がおこなえるよう努めております。	2		訪問先施設の先生方と信頼関係を築きながら、状況に応じて専門的な助言や支援がおこなえるよう努めております。		
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		各種マニュアルは事業所に掲示しております。また、定期的な様々な発生を想定した訓練を実施しております。		
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を実施するとともに、安全管理の徹底に努めております。		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で再発防止に向けた振り返りを行っております。		
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待防止委員会を設置し、全職員、虐待防止研修、身体拘束適正化研修を行っております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束は原則としておこないません。やむを得ず必要となる場合には、組織的に判断し、保護者様へ十分な説明をおこない同意を得たうえで支援計画に記載し、適切に対応してまいります。		

